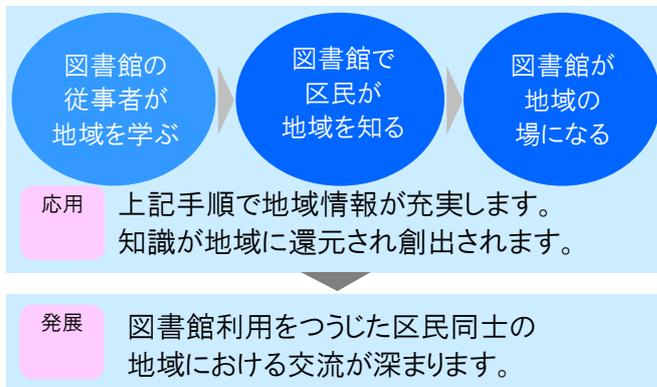


2 事業提案書

③烏山総合支所とともに、商店街をはじめとした地域で様々に行われているコミュニティ活動と連携強化等による地域に根差した図書館の取り組み

■地域連携についての考え方

図書館はただ運営するだけでは魅力ある存在にはなりません。図書館は地域と結びつくことでその図書館固有の魅力が生まれると考えています。そのためには近隣の学校、文化施設、地域の方々が活動されている団体、ボランティア等と信頼関係を築き、相互協力と連携を行うことが不可欠であり、館長を中心に積極的に地域に出向き、学び、地域の一員として活動します。連携を通じて、図書館が保有する情報だけでなく地域が保有する知識や情報を多くの人に共有することを目指し、区民や区内団体が情報発信や交流を行う場と機会の提供にも積極的に取り組みます。



■地域との連携事業

地域団体、企業、NPO 法人や社会教育機関はその活動をつうじて、地域経済や区民生活を支えています。それらの団体が不特定多数の区民が気軽に立ち寄る書館で、その活動を PR することは双方にとって有意義であると考えます。また、区民にとっても生活に密着している団体の活動や新たな側面を知ることが、新たな「烏山の発見」につながります。

● 地域団体・社会教育施設・商業施設等との連携

地域公民館や地域で活動する団体の事業を図書館で紹介します。またイベント会場に関連資料を持っていき、図書館資料を活用してもらうなどの**出張事業**も検討しています。近年ではリカレントやリスキングへの関心がますます高まっており、生涯を通じた学びを支えます。



2 事業提案書

● 地域行事への参加

地域を支える組織である自治会と連携し、地域内の学校・周辺施設、区民団体とのつながりを深めて地域社会づくりに協働して取り組みます。**地域の盆踊りや夏祭り、マルシェ等に参加**し、利用登録や読み聞かせ、出張レファレンス等を行います。



● 除籍済み資料の優先的提供（リサイクル）

学校や公共施設・団体に除籍済み資料を優先的に提供するための仕組みを検討します。地域の財産を最大限に活用し、知識をさらに循環させていけるように工夫します。

● ローカルメディアとの連携

地域に根付いたローカルメディアを活用し、図書館の案内や催しの情報発信を多様な形で展開します。取材を待つだけでなく、図書館側からもプレスリリースを配信し、図書館のイベントや取り組みを取り上げていただくべく能動的に広報します。

◆ 受託館事例について(コミュニティ FM でのブックトーク配信)

弊社が受託している自治体でコミュニティ FM 局と連携し週 1 回、図書館員によるブックトークを放送しました。

世田谷区でも地域の FM 局と連携し、烏山図書館の紹介や本の紹介をすることで、地域により親しまれる図書館づくりにつなげます。

■ 地域連携の実績

貴区と実施する事業は利用者に周知をはかるとともに、烏山図書館に協働・連携の依頼があった場合に協力します。弊社受託館ではこれまで各種パネル展、生理用品の無償配布、公立博物館の巡回展などに協力してきた経験があります。

◆ 受託館事例について(複合施設との共催事業)

弊社が受託している自治体で文化センター・市民センター・図書館 3 館共催事業でギャラリーを利用したパネル展示とギャラリートークを実施しました。トークのゲストには、地元の原風景を研究し出版事業を営む方を招き、好評を博しました。



2 事業提案書

■ 商店街との連携

地域活動への参加は、地域への貢献が目的であり、組織としての使命ですが、地域住民の図書館利用促進の効果も得ることが出来ます。地域連携を実現するためには、地域で活動される方との関係構築が必須です。

烏山図書館が位置する地域には烏山駅前通り商店振興組合の 150 店以上の加盟店が連なっている『えるも〜る烏山』があり、商店街が区民の生活に根付き、存在感ある活動をされていると認識しております。商店街の情報の収集に努め、地域が発行した各種チラシについても相互に取り扱うことで、地域活性化の一助を担い、お互いの相乗効果をもたらすように努めます。「図書館で本は借りるけど地域商店街のことはあまり知らない」「地域に定住しているが図書館はあまり使っていない」という双方の区民に広報を図ることが可能となります。また、地域商店街の催事にあわせた企画展示を計画し、**「地域を知るきっかけ」を作る**とともに、いきいきとした地域情報の提供にあたります。

実施事項	具体的な内容
相互の広報活動	パンフレットやポスターなどを交換し合うことで、それぞれの施設利用者に PR する
連携講座の実施	商店街から専門知識を有する方を招き、図書館でイベントを開催。商店街と図書館で連続講座などを実施し、双方への利用機会を創出する
連携展示コーナー	商店街で実施されている企画に関連した特集本展示を行うコーナーを常設し、資料の貸出に繋げるとともに、双方を PR する

■ 商店街との連携実績

弊社が受託している他自治体図書館ではこれまでに、地域の商店街や団体との交流を通じて、既存の概念にとらわれない事業を積極的に実施してきました。弊社はこれまでに図書館内外で地域の団体と連携し、商店で取り扱う蜂蜜や福祉団体が制作した小物を販売した実績があります。区民に対して参加していただいた商店と図書館双方によい PR ができたと自負しております。昨今は新型コロナウイルスの影響により、事業を行う難しい状況が続いておりますが、「ウィズコロナ・アフターコロナ」を考えながら、地域の一員として役立つことが出来るよう努めます。

2 事業提案書

■ 関係機関との連携

商店街以外にも地域内には多くの機関があると認識しております。福祉施設や医療機関と図書館の連携においては、図書館を訪問することが難しい方々に、いかにして図書館サービスを届けるかが大切な視点となります。烏山地域には

などがあり、積極的に協力関係を築きます。

学校などの教育機関での読書活動は、子どもの読書習慣を形成するうえで重要な要因です。子どもの発達段階に応じた読書支援のために図書館は学校と連携することで、子どもへ「本と出会う」機会を提供していきます。

また、管轄する小中学校とは特に密接に連携しながら、支援してまいります。各所とは団体貸出サービスやリサイクル本の提供、出張おはなし会などに加えて下記の取り組みなどを検討してまいります。

《連携案》		
福祉施設	図書館との連携事業	福祉施設の製品を図書館の事業内で特別販売することで、相互の利用促進向上を図る。
	図書館についてのヒアリング	図書館を利用するうえで不便に感じることなどを福祉の専門家にヒアリングし、利用改善につなげる。
医療機関	講演会	人々の関心を引く健康や生活習慣に関する講演会を実施する。
	企画展示	推薦図書を豊富に展示する。
学校	学校（学級）単位の見学 職場体験等の受入	公立図書館の見学ツアーや職場体験は、図書館の在り方を知ることと学ぶことや働くことの意義を理解する機会を提供します。
	連携事業の開催	小・中・高校の図書委員会や部活動と連携してビブリオバトルやPOPコンテストなどの事業を展開する。
<p>烏山図書館が管轄する区域内的の区立小・中学校 → 烏山北小学校、給田小学校、武蔵丘小学校、烏山中学校 以上4校</p>		

2 事業提案書

■ 関係機関との連携実績（学校）

● 図書館見学の受入、利用ガイダンス等の実施

弊社受託の図書館で、社会科や生活科の授業の一環として図書館見学会を実施しており、その生徒の受け入れをしています。子どもたちの学習実績の向上とともに図書館への興味と来館意欲を高めるように丁寧に接します。また、コロナ禍において図書館見学ができなかった際の対応として、**図書館紹介の動画**を作成し、小学校に貸し出したケースがあります。今後の状況に応じて、同様の取り組みを検討しています。

● 学校図書館との連携

弊社は夏休みの課題図書リストの作成を補助し、団体貸出を通じて資料の提供を行っています。課題に合った資料を選定する際に助言等も行い、各課題に対応する、パスファインダーを作成し、学校のみならず、一般利用者に対して情報の提供ができるような体制の構築を目指します。また、教職員や司書補助員から授業等に活用する資料についての相談を受け付けます。調べ学習をはじめ授業で活用する資料の相談や必要とする資料の収集にも柔軟に対応します。さらに、学校支援のために教職員や学校司書等と情報交換やノウハウの共有を行い、地域の読書普及活動に積極的に取り組みます。



■ 関係機関との連携実績（福祉施設）

弊社受託の図書館では福祉施設利用者が図書館へ来館した際にご宅が困難になったケースがありましたが、個人情報・プライバシー情報に配慮したうえで、福祉施設やご家族へスムーズに連絡を取り合い、無事にご帰宅いただきました。館内研修だけでなく、日頃より福祉施設と連携を取り合っていた賜物だと感じています。烏山図書館を利用される高齢者や障害者の方が使いやすくなる方法がないか福祉施設へ相談し、よりよい環境の創出に努めます。

■ 関係機関との連携実績（医療機関）

弊社受託の図書館では昭和大学江東豊洲病院との医療・健康講座の実施ならびに、病院の推薦図書を特別展示した実績がございます。烏山図書館では、
との連携強化を討します。